

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	重心児デイサービスエンゼル		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 5日		～ R8年 1月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 8名	(回答者数) 7名	
○従業者評価実施期間	R8年 1月 5日		～ R8年 1月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 11名	(回答者数) 11名	
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 16日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	看護師、理学療法士、保育士を多く配置しており、重心児、医療的ケア児に対し、専門性が高い支援を行い、発達を促すことができる。	各専門職の視点からアセスメントを行い、支援を行うように工夫している。 また、主治医、訪問看護師、学校、他関係機関と連携を取り、安全に支援が行えるよう取り組んでいる。	研修を行い、より専門性が高い支援が提供できるよう取り組んでいる。
2	重度の障がい社会参加がなかなかできない重心、医療的ケア児に対し、外出活動、プール、クリスマス会など様々な活動に参加できる療育活動を行っている。	安全に療育活動ができるように看護師の配置を行い、計画的な療育活動を行っている。	保護者、兄弟児も参加できるような活動も行っていきたい。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子どもたちや保育園などとの交流が少ない。	感染症の心配や医療的ケアがあるため、環境や時間に配慮が必要である。	安全に交流ができるよう時期やスケジュールなど工夫をし、地域の子どもたちや保育園などとの交流ができる機会を作って行きたい。
2			
3			